

21～23日、東京で全国生鮮流通フォーラム

パーソナル
情報システム

パーソナル情報システム（東京都港区、片桐正雄社長）は21～23日、NTTデータ関西と共催で「第31回全国生鮮流通フォーラム」を開く。卸売市場制度改革による流通の変化や対応策などに関する7講演9セミナーを予定。農水省食料産業局の武田裕紀卸売市場室長らが講演する。

開催時間、登壇者、演題は次の通り。

〈21日〉午後1～5時▽三和陸運 井上博保代表取締役「花き物流センター構想に向けて」▽NTTデータ関西 森本晋司氏・杉野綾香氏「システム更改に、なぜこんな費用と時間がかかるのか？システム屋の裏話」▽パーソナル情報システム「多角化する生鮮流通業の情報システム最適化事例」

〈22日〉午後1～6時▽日本経済新聞社 白鳥和生編集局調査部次長「変わりゆく食品産業の最新動向」▽日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門リテール戦略グループの石田健太マネジャー「生鮮小売の最新課題と卸売市場に求められる機能」▽パーソナル情報システム「多角化する生鮮流通業の情報システム最適化事例」

〈23日〉午後1～6時▽農林水産省食料産業局 武田裕紀卸売市場室長「変化に対応する卸売市場のあり方」▽横浜丸中ホールディングス 原田篤社長「横浜丸中グループの取組みについて」

3日間とも午前10時～正午、午後1～4時に各業界向けのソリューション紹介や働き方改革関連法

案対策などのセミナーを設ける。会場はNTTデータINFORMATION豊洲イノベーションセンター（東京都江東区）。参加無料。申し込みは同社ホームページからできる。

福岡でも29日

今回は29日に福岡県でもフォーラムを開催する。午後1～3時、場所は福岡市中央卸売市場鮮魚市場の市場会館2階。申し込み方法は東京と同様、ホームページからできる。講演は次の通り。農林水産省食料産業局 武田裕紀卸売市場室長「変化に対応する卸売市場のあり方」▽流通ジャーナリスト 浅沼進氏「改正市場法下の卸売市場の取組み事例」

食料産業局武田室長が講演

